

検 査 課

VI 検査課の業務概要

検査課は、長生保健所及び検査課が設置されていない山武保健所及び夷隅保健所の検査業務を「千葉県検査業務運営要領」に基づき、関係各課と連携して実施している。

業務内容は、感染症・食中毒等の健康危機管理に関する検査、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、尿一般検査等である。

また、検査技術及び精度の向上のため、精度管理事業も行っている。

平成20年度の組織改正により、水質検査・食品添加物検査が廃止され、ノロウイルス検査が追加されてから、検出病原微生物の大半をノロウイルスが占める傾向にある。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策としてHIV抗体検査325件、性病予防対策として梅毒検査324件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査331件及びB型肝炎ウイルス抗原検査329件を実施した。

また、原子爆弾被爆者検診に係る尿検査を43件実施した。

(2) 細菌検査

平常時における給食施設従事者、食品従事者及び水道施設従事者等を対象とした赤痢菌、チフス菌、パラチフスA菌及び腸管出血性大腸菌O157等の腸内細菌検査を7,752件実施した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品衛生監視指導のために食品機動監視課等が施設から収去した食品等について、193検体1,538項目実施した。

(2) 乳類規格試験

収去による市販牛乳の乳類規格試験を1検体6項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生時における患者、家族・接触者等の原因菌検査を6事案62件実施し、腸管出血性大腸菌O157(3件)、O26(4件)、及びO103(11件)を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

食中毒及び苦情食品等の検査を29事案243検体4,768項目実施し、ノロウイルス81件、黄色ブドウ球菌34件、セレウス菌11件、カンピロバクター3件、ウエルシュ菌2件、ビブリオフルビアリス1件、エロモナスフィドロフィア1件、大腸菌群1件を検出した。

4 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するために実施し、内部精度管理及び外部精度管理ともに結果は良好であった。

(1) 内部精度管理

添加回収試験、繰り返し試験、陽性対照試験を実施した。

(2) 外部精度管理

外部精度管理調査機関2施設による外部精度管理調査に参加した。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
血 液	梅毒	TP 法	309	342	324	142	149	33
		STS 法	309	342	324	142	149	33
	HIV 抗体		331	346	325	141	153	31
	HCV 抗体		316	352	331	141	157	33
	HBs 抗原		312	353	329	141	155	33
その他			—	—	—	—	—	
尿	糖		63	44	43	19	16	8
	蛋 白		63	44	43	19	16	8
	ウロビリノーゲン		63	44	43	19	16	8
	潜 血		63	44	43	19	16	8
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	—	—	—	—	—	—
		培 養	—	—	—	—	—	—
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—	—	—	—
		ぎょう虫卵	—	—	—	—	—	—

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 27 年度		8508	5849	608	563	1488
平成 28 年度		7903	5352	619	434	1498
平成 29 年度		7752	5506	671	334	1241
長 生 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^o ラチフス A 菌・ サルモネラ属菌 ^{※1}	1483	901	73	46	463
	腸管出血性大腸菌 0157	1578	964	98	46	470
	その他の菌	—	—	—	—	—
山 武 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^o ラチフス A 菌・ サルモネラ属菌 ^{※1}	1199	926	98	105	70
	腸管出血性大腸菌 0157	1810	1228	384	48	150
	その他の菌	—	—	—	—	—
夷 隅 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・ハ ^o ラチフス A 菌・ サルモネラ属菌 ^{※1}	317	221	—	49	47
	腸管出血性大腸菌 0157	1365	1266	18	40	41
	その他の菌	—	—	—	—	—

※ 1 : サルモネラ属菌検査は希望者のみに実施

※ 2 : () 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表2-(1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		211	193	193	72	63	58
項 目 数		785	788	1538	524	570	444
項目内訳	細菌数（生菌数）	193	179	179	61	60	58
	大腸菌群の有無	181	172	172	63	55	54
	黄色ブドウ球菌	182	157	169	62	53	54
	サルモネラ属菌	138	157	169	62	53	54
	腸炎ビブリオ	25	16	20	7	13	—
	腸炎ビブリオ最確数	—	—	17	16	—	1
	カンピロバクター	—	—	27	12	10	5
	E. coli の有無	30	17	18	6	8	4
	E. coli の最確数	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	28	70	152	55	53	44
	腸管出血性大腸菌 026	4	4	123	36	53	34
	腸管出血性大腸菌 0111	4	4	123	36	53	34
	腸管出血性大腸菌 0103	—	4	123	36	53	34
	腸管出血性大腸菌 0121	—	4	123	36	53	34
	腸管出血性大腸菌 0145	—	4	123	36	53	34
その他（ ）	—	—	—	—	—	—	

(2) 乳類規格試験

表2-(2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成		
					長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
検 体 数		1	1	1	1	—	—
項 目 数		6	6	6	6	—	—
項目内訳	細菌数（生菌数）	1	1	1	1	—	—
	大腸菌群の有無	1	1	1	1	—	—
	比重	1	1	1	1	—	—
	酸度	1	1	1	1	—	—
	無脂乳固形分	1	1	1	1	—	—
	乳脂肪分	1	1	1	1	—	—

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成27年度	5	24	11	13	—	—	
平成28年度	6	57	8	49	—	—	
平成29年度	6	62	30	31	—	1	
長生保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	1	11(3)	5(3)	6	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—	—
山武保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—	—
	赤痢菌	1	1	—	1	—	—
	チフス菌	1	6	3	3	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	1	20(4)	9(1)	10(3)	—	1
夷隅保健所	コレラ菌	—	—	—	—	—	—
	赤痢菌	—	—	—	—	—	—
	チフス菌	—	—	—	—	—	—
	パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0157	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 026	—	—	—	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 0103	1	21(11)	13(9)	8(2)	—	—
	腸管出血性大腸菌 0121	1	3	—	3	—	—

※ () 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況 (単位:件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他
事案数							
平成 27 年度	23	検体数 102 項目数 1660	1 1	86 1393	— —	13 260	2 6
平成 28 年度	37	検体数 199 項目数 3407	— —	183 3087	— —	16 320	— —
平成 29 年度	29	検体数 243 項目数 4768	52 968	146 2912	5 107	39 780	1 1
項目内訳	コレラ菌	228	48	136	5	39	—
	赤痢菌	228	48	136	5	39	—
	チフス菌	228	48	136	5	39	—
	パラチフス A 菌	228	48	136	5	39	—
	腸炎ビブリオ	228	48	136	5	39	—
	NAG ビブリオ	228	48	136	5	39	—
	ビブリオ ミミクス	228	48	136	5	39	—
	ビブリオ フルビアリス	228	48	136	5	39	—
	黄色ブドウ球菌	232	52	136	5	39	—
	サルモネラ属菌	228	48	136	5	39	—
	セレウス菌	232	52	136	5	39	—
	ウエルシュ菌	228	48	136	5	39	—
	カンピロバクター	228	48	136	5	39	—
	エルシニア エンテロコリチカ	228	48	136	5	39	—
	エロモナス フィドロフィア	228	48	136	5	39	—
	エロモナス ソブリア	228	48	136	5	39	—
	プレジオモナス シゲロイデス	228	48	136	5	39	—
	下痢原性大腸菌	228	48	136	5	39	—
	腸管出血性大腸菌 0157	228	48	136	5	39	—
	腸管出血性大腸菌 026	228	48	136	5	39	—
	ノロウイルス	147	—	142	5	—	—
	ロタウイルス	26	—	25	1	—	—
	アデノウイルス	26	—	25	1	—	—
	大腸菌群	1	—	—	—	—	1
	細菌数 (生菌数)	—	—	—	—	—	—
	その他 ()	—	—	—	—	—	—
検出菌等内訳	ビブリオ フルビアリス	1	1	—	—	—	—
	黄色ブドウ球菌	34	7	26	1	—	—
	セレウス菌	11	8	2	—	1	—
	ウエルシュ菌	2	—	2	—	—	—
	カンピロバクター	3	—	3	—	—	—
	エロモナス フィドロフィア	1	1	—	—	—	—
	ノロウイルス	81	—	81	—	—	—
大腸菌群	1	—	—	—	—	1	

※ 上記検出菌以外の検出: サポウイルス 11 件、ロタウイルス 3 件 (衛生研究所検査依頼)

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		長生保健所	山武保健所	夷隅保健所
コレラ菌		61	42	125
赤痢菌		61	42	125
チフス菌		61	42	125
パラチフス A 菌		61	42	125
腸炎ビブリオ		61	42	125
NAG ビブリオ		61	42	125
ビブリオ ミミクス		61	42	125
ビブリオ フルビアリス		61	42	125
黄色ブドウ球菌		61	42	129
サルモネラ属菌		61	42	125
セレウス菌		61	42	129
ウエルシュ菌		61	42	125
カンピロバクター		61	42	125
エルシニア エンテロコリチカ		61	42	125
エロモナス フィドロフィア		61	42	125
エロモナス ソブリア		61	42	125
プレジオモナス シゲロイデス		61	42	125
下痢原性大腸菌		61	42	125
腸管出血性大腸菌 0157		61	42	125
腸管出血性大腸菌 026		61	42	125
ノロウイルス		60	38	49
ロタウイルス		5	14	7
アデノウイルス		5	14	7
大腸菌群		—	1	—
細菌数 (生菌数)		—	—	—
その他 ()		—	—	—
合 計		1290	907	2571
検 出 菌 等 内 訳	ビブリオ フルビアリス	—	—	1
	黄色ブドウ球菌	14	6	14
	セレウス菌	1	—	10
	ウエルシュ菌	—	1	1
	カンピロバクター	1	2	—
	エロモナス フィドロフィア	—	—	1
	ノロウイルス	45	16	20
大腸菌群	—	1	—	

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項目	実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数) 19
繰り返し試験	細菌数 (生菌数) 11
	牛乳理化学 1
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157 16
	腸管出血性大腸菌 026 13
	腸管出血性大腸菌 0111 13
	腸管出血性大腸菌 0103 13
	腸管出血性大腸菌 0121 13
	腸管出血性大腸菌 0145 13
	黄色ブドウ球菌 17
	E. coli 24
	サルモネラ 17
	腸炎ビブリオ 6

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	コレラ毒素産生遺伝子 (LAMP 法) ノロウイルス (リアルタイム PCR 法)